



ビッグデータ新興国小型株ファンド(1年決算型)

高い潜在成長力を秘める新興国小型株 ～注目銘柄のご紹介～

当ファンドが投資対象とする新興国小型株は、先進国株式や新興国大型株などに比べて十分な投資調査が行なわれないケースが多くみられ、高い潜在成長力を秘めながらも見過ごされている銘柄が数多く存在します。

そこで本レポートでは、当ファンドが現在注目している新興国小型株企業の一部について、当ファンドの実質的な運用先であるアクサ・インベストメント・マネージャーズからのコメントをご紹介します。

本レポートで
ご紹介する
銘柄



コロナ禍で需要急増中の医療用ゴム手袋大手
スーパーマックス・コーポレーション(マレーシア)



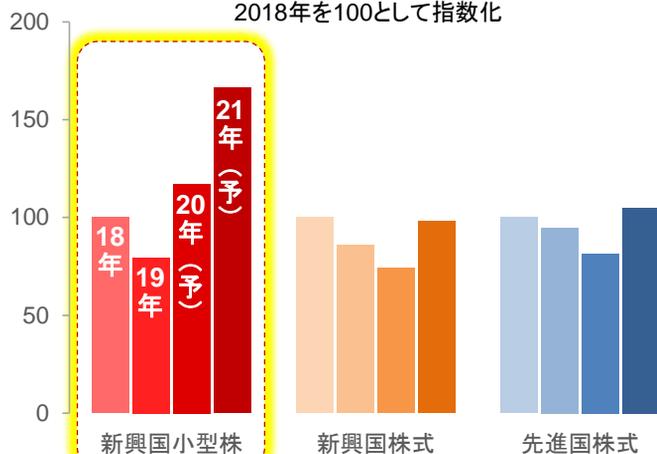
世界的な巣ごもり消費の拡大により、ゲーム需要が急増
インターナショナル・ゲームズ・システムズ(台湾)



インフラ投資などを通じてコロンビアの経済成長を享受
フィナンシエラ・コロンビアーナ(コロンビア)

ご参考

株価指数のEPS(1株あたり利益)の推移
(2018年～2021年予想)
2018年を100として指数化



新興国小型株は、
調査対象企業の多さや情報の少なさなど
から、見過ごされやすい傾向にありますが、
世界の株式市場の中でも
高い利益成長が見込まれています

■ 予想値は、2020年8月時点の市場コンセンサス

新興国小型株: MSCIエマージング・マーケット小型株指数

新興国株式: MSCIエマージング・マーケット指数

先進国株式: MSCIワールド指数

※上記は当ファンドのベンチマークではありません。

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「ビッグデータ新興国小型株ファンド(1年決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

ご紹介銘柄①

スーパーマックス・コーポレーション(マレーシア)

コロナ禍で需要急増中の医療用ゴム手袋大手



写真はイメージです

<業種>

ヘルスケア
機器・サービス

<時価総額>

約5,900億円

2020年7月末現在
1マレーシアリングギット=24.7円で円換算

マレーシア産の良質ゴムと信頼ある品質で、世界の医療機関に輸出

1987年設立の同社は、マレーシアで採れる良質のゴムを活かして高付加価値の医療用手袋を販売しています。現在、年間240億双以上の手袋を生産し、日本を含む世界8つの配送センターから、世界の大小さまざまな病院や研究所、薬局など向けに、欧米や中東、アジアなど160カ国以上に輸出しています。

同社の医療用手袋は、基準の厳しい米食品医薬品局（FDA）の認証を取得し、カナダ、ブラジル、オーストラリアや英国などでも同様の製品認証を得ています。また同社は、製造工程での環境面にも配慮しており、バイオマス・ボイラーを使った再生可能エネルギーの活用や、廃水処理の基準順守のほか、ゴム手袋の不良品率は極めて低水準ながら、それらの不良品や製造工程で発生する廃棄物もリサイクルするなど徹底した対応がなされています。

また同社は、コンタクトレンズ製造も行っており、2016年には、日本のコンタクトレンズ会社のアイミーと業務・資本提携を結び、日本市場でもコンタクトレンズなどを販売しています。

コロナ関連需要の急増で、株価も大きく上昇

新型コロナウイルスの感染拡大に伴ない、世界的にバイオ関連株や在宅勤務関連株が上昇するなか、医療用手袋の需要急増と、マレーシア証券取引所で空売りが禁じられていることなどを背景に、同社の株価も大きく上昇しました。

医療用手袋市場は2025年にかけて年率15%程度の成長が予想されており、同社の業績も堅調に推移すると期待されます。

株価とEPS(1株当たり利益)の推移
(2016年～2021年予想)



・株価は2020年7月末まで、EPS予想値は2020年8月時点の市場予想信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成
※上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

※上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。過去の株価推移を記載していますが、当該期間における継続保有を示唆するものではありません。

上記は、2020年7月末までの3か月間における当ファンドの投資ファンドの組入上位銘柄について、運用会社であるアクサ・インベストメント・マネージャーズのコメントをもとに作成したものです。当コメントは、資料作成時点における市場環境もしくは今後の運用方針等について、運用担当者の見方あるいは考え方などを記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、運用方針は変更される場合があります。

ご紹介銘柄②

インターナショナル・ゲームズ・システム(台湾)

世界的な巣ごもり消費の拡大により、ゲーム需要が急増



写真はイメージです

<業種>

メディア・娯楽

<時価総額>

約1,900億円

2020年7月末現在
1台湾ドル=3.6円で円換算

アーケードゲーム*を原点とする台湾のゲームメーカー

*主にゲームセンターなどに設置される業務用ゲーム機のこと

1989年に台湾のアーケードゲームメーカーとしてスタートした同社は、ゲームの開発、製造、販売を一括して展開しています。台湾と中国本土に約900人のスタッフを擁し、400人以上の開発者がアーケードゲームやPC向けオンラインゲーム、スマートフォン向けゲームを開発しています。創立者が技術者だったこともあり、開発重視の姿勢を維持し、現在はスマートフォンやフェイスブック向けアプリなども開発しています。

同社のオンライン麻雀ゲームは、台湾の有名アイドルや有名人のキャラクターを活用し、同国では圧倒的な人気を博しています。また、アーケードゲームとして台湾や中国で人気だった「三国戦紀」（三国志を題材としたアクションゲーム）のウェブ版も好評です。さらに、子供に大人気のアーケードゲーム「機甲英雄（Hero of Robots）」は、日本のアニメ会社制作でアニメ化され、日本でも放送される人気となっています。

オンラインゲームの需要増により 今後も業績は堅調な見通し

同社のアーケードゲームは、中国や東南アジアだけでなく、北米や欧州でも展開していますが、新型コロナウイルスの感染拡大により、不特定多数の人が集まるゲームコーナー向けアーケードゲームの見通しは、当面やや暗いとみられます。

一方で、「巣ごもり需要」の拡大に伴うオンラインゲームやスマホゲームの需要増加が、同社の業績に貢献しており、今後も堅調な業績の伸びが期待されています。

株価とEPS(1株当たり利益)の推移
(2016年～2021年予想)



・株価は2020年7月末まで、EPS予想値は2020年8月時点の市場予想信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成
※上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

※上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。過去の株価推移を記載していますが、当該期間における継続保有を示唆するものではありません。

上記は、2020年7月末までの3か月間における当ファンドの投資ファンドの組入上位銘柄について、運用会社であるアクサ・インベストメント・マネージャーズのコメントをもとに作成したものです。当コメントは、資料作成時点における市場環境もしくは今後の運用方針等について、運用担当者の見方あるいは考え方を記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、運用方針は変更される場合があります。

当資料は、投資者の皆様へ「ビッグデータ新興国小型株ファンド(1年決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

ご紹介銘柄③

フィナンシエラ・コロンビアーナ(コロンビア)

インフラ投資などを通じてコロンビアの経済成長を享受

<業種>
各種金融

<時価総額>
約2,350億円

2020年7月末現在
100コロンビアペソ=2.8円で円換算



写真はイメージです

手掛けるインフラ投資は国内有数の規模

同社は金融部門と投資部門を持つ金融機関で、金融部門は各種金融サービスやプライベートバンキング業務などを行ない、投資部門は広範な運用ポートフォリオを有し、インフラ、エネルギー、ホテル、農業関連企業への投資などを行なっています。

南米のコロンビアは、内戦の長期化や麻薬マフィア組織の暗躍で不安定な時期がありましたが、近年はラテンアメリカ諸国の中では安定的な成長を続けており、同社も、経済成長の恩恵を受けています。

投資部門では、インフラ投資については、特にコロンビア国内の約670kmにおよぶ有料道路の民間運営（コンセッション方式）を行なっており、コンセッションではトップの投資規模を誇ります。エネルギーについては3,000km超の天然ガスパイプラインを有し、国内第2位の規模となっています。このほか、ホテルでは、同国トップのホテルチェーンやペルー、パナマのホテルを保有し、農業関連では、ゴムやパーム油、米などの生産企業や加工設備に投資するなど、幅広い事業投資を行なっています。

コロナ下で業務効率化に注力

インフラやエネルギーなどの持続的な事業拡大が期待される同社は、近年、収益を拡大させ、純収益ベースでは、2019年は前年比約13%の増収、2020年第1四半期も前年同期比で増収となりました。

足元では、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、道路交通量やホテルの稼働率の減少などが見られますが、同社は、資金の流動性確保を図りつつ、各種制限下でのサービス提供の維持ならびに業務の見直し・改善に取り組んでいます。

株価と純収益の推移
(2016年～2021年予想)



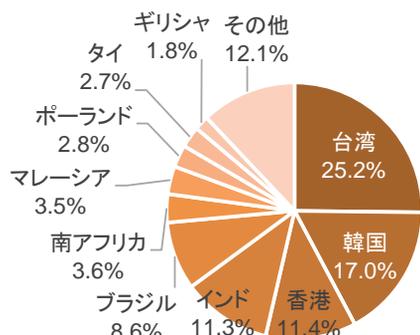
・株価は2020年7月末まで、純収益予想値は2020年8月時点の市場予想信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成
※上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

※上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。過去の株価推移を記載していますが、当該期間における継続保有を示唆するものではありません。

上記は、2020年7月末までの3ヵ月間における当ファンドの投資ファンドの組入上位銘柄について、運用会社であるアクサ・インベストメント・マネージャーズのコメントをもとに作成したものです。当コメントは、資料作成時点における市場環境もしくは今後の運用方針等について、運用担当者の見方あるいは考え方などを記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、運用方針は変更される場合があります。

ポートフォリオ概要(2020年7月末現在)

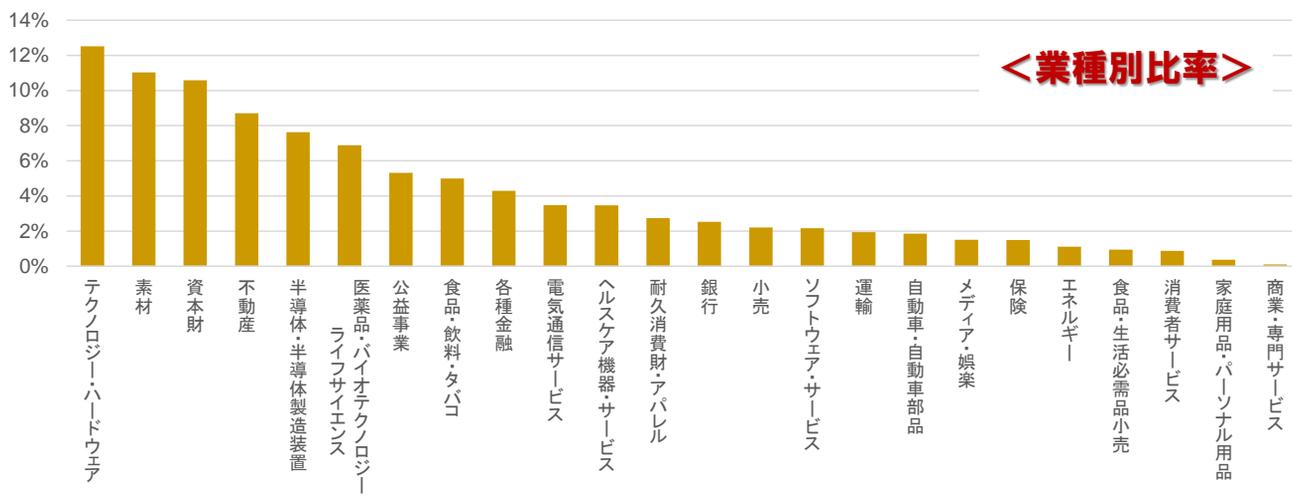
<国・地域別比率>



<規模別構成比率>



時価総額により、以下の3分類としています。
 小型株: 30億米ドル未満
 中型株: 30億米ドル以上50億米ドル未満
 大型株: 50億米ドル以上



<業種別比率>

<組入上位10銘柄>

【銘柄数: 478銘柄】

順位	銘柄名	通貨	国・地域	業種名	比率
1	コーサン・ラバー・インダストリーズ	マレーシアリンギット	マレーシア	ヘルスケア機器・サービス	1.3%
2	ラディアント・オプト・エレクトロニクス	台湾ドル	台湾	半導体・半導体製造装置	1.0%
3	コンペック・マニュファクチャリング	台湾ドル	台湾	テクノロジー・ハードウェア	1.0%
4	スーパーマックス・コーポレーション	マレーシアリンギット	マレーシア	ヘルスケア機器・サービス	0.8%
5	マルfrig・グローバル・フーズ	ブラジルリアル	ブラジル	食品・飲料・タバコ	0.8%
6	フレキシウム・インターコネクト	台湾ドル	台湾	テクノロジー・ハードウェア	0.8%
7	エリート・マテリアル	台湾ドル	台湾	テクノロジー・ハードウェア	0.8%
8	エラン・マイクロエレクトロニクス	台湾ドル	台湾	半導体・半導体製造装置	0.8%
9	シネックス・テクノロジー	台湾ドル	台湾	テクノロジー・ハードウェア	0.8%
10	ジェネラル・インターフェイス・ソリューション・ホールディング	台湾ドル	台湾	テクノロジー・ハードウェア	0.7%

* 一部の市場において、取引するための手続きに時間を要することや流動性などを勘案して、投資対象国のETF(上場投資信託証券)や該当企業のADR・GDR(預託証券)等を組み入れる場合があります。

※ 上記データは投資ファンドの状況です。比率は、投資ファンドの純資産総額に対する比率です。

※ データはアクサ・インベストメント・マネージャーズから提供された情報です。

※ 国・地域別比率は四捨五入しておりますので、合計が100%とならない場合があります。

※ 上記は過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「ビッグデータ新興国小型株ファンド(1年決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

運用実績

＜基準価額の推移＞

(2019年10月31日(設定日)～2020年8月20日)



2020年8月20日現在

9,508円

※基準価額は、信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の1万口当たりの値です。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

ファンドの特色

- 1 主として、新興国の小型株式に投資を行います。
- 2 ビッグデータを活用した計量モデル運用に強みをもつ
アクサ・インベストメント・マネージャーズが実質的な運用を行います。
- 3 年1回、決算を行います。

※市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行なえない場合があります。

お申込みに際しての留意事項

■ リスク情報

投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様には帰属します。

なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

投資対象とする投資信託証券の主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】【カントリー・リスク】

※ ファンドが投資対象とする投資信託証券は、これらの影響を受けて価格が変動しますので、ファンド自身にもこれらのリスクがあります。

※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※ 基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

■ その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様は「ビッグデータ新興国小型株ファンド(1年決算型)」へのご理解を高めいただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様には帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

お申込みメモ

商品分類	追加型投信／海外／株式
購入単位	販売会社が定める単位 ※販売会社の照会先にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
信託期間	2029年10月22日まで(2019年10月31日設定)
決算日	毎年10月20日(休業日の場合は翌営業日)
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して7営業日目からお支払いします。

当資料は、投資者の皆様は「ビッグデータ新興国小型株ファンド(1年決算型)」へのご理解を高めいただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

<申込時、換金時にご負担いただく費用>

購入時手数料	購入時の基準価額に対し3.3%(税抜3%)以内 ※購入時手数料は販売会社が定めます。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

運用管理費用 (信託報酬)	純資産総額に対し年率1.892%(税抜1.72%)程度が実質的な信託報酬となります。 信託報酬率の内訳は、当ファンドの信託報酬率が年率1.1825%(税抜1.075%)、投資対象となる投資信託証券の組入れに係る信託報酬率が年率0.7095%(税抜0.645%)程度となります。
その他の費用・ 手数料	目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、 <u>ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。</u> 組入る有価証券の売買委託手数料、借入金の利息および立替金の利息などが、その都度、信託財産から支払われます。 ※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。

※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

委託会社、その他関係法人

委託会社	日興アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号 加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 日興アセットマネジメント株式会社 [ホームページ]www.nikkoam.com/ [コールセンター]0120-25-1404(午前9時~午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申し込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第61号	○	○	○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
岡三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第53号	○	○		○
内藤証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第24号	○			○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○

(50音順、資料作成日現在)

当資料は、投資者の皆様には「ビッグデータ新興国小型株ファンド(1年決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。